

お互い様・Share Happinessのココロを育む

サービス概要

- ①地域のオーガニック野菜を中心とした飲食・物販事業
 - ・自社事業の実績（フードロス削減をテーマとしたお弁当、ランチの提供等）も踏まえた飲食系・製造系事業者向けSDGs研修やコンサルティング、サポート事業
- ②日本とアフリカの相互理解・人材育成事業
 - ・日本とアフリカの子ども達がお互いを理解し、持続可能な社会の形成に寄与する人材を育成することを目的に実施。テレビ会議システム（zoom）を使用して、アフリカ・マラウイと福岡県久留米市の学校を中継し授業を展開（厚生労働省補助事業）
- ③SDGs授業のカリキュラム化支援、授業請け負い
 - ・公立小学校、公立中学校、私立高校、専門学校において、学生を対象にSDGs授業を請け負い研修を実施

| | |
|--------|---|
| 普及・啓発 | ◎ |
| 導入 | ○ |
| 事業開発 | ○ |
| シーズ型支援 | ◎ |



期待できるメリット

- 1.当初食品の廃棄が多かった会社様も、世界の実情を知り課題の重要性を改めて明確化することで、別の流通等、今まで廃棄していた食材の活用を始めることができます。
- 2.ローカルエリアでの人材不足は深刻で、海外人材の需要は高まるばかりです。共に暮らしていくために多文化共生社会の実現は重要課題です。当社が取り組むグローバル（グローバル×ローカル）事業により、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、パートナーシップを結んでいくことで、地域が循環していくことが期待されています。
- 3.若いうちからSDGsという言葉、また活動の意義に触れ、自らができることを考える機会を持つことで、率先的に動く子ども達が増えています。

解決したいこと・目指す姿

- ・食に関係する企業様、農家様のフードロス削減、提携先の拡大支援など
- ・教育機関におけるSDGs授業のカリキュラム化（幼児教育から小中高校、専門学校等）
- ・伝統文化材を取り扱う老舗企業様の後継・事業継続支援など

| | | | |
|------|--|-----|-------|
| 代表者 | 稲富 隆太 | 担当者 | 稲富 隆太 |
| 電話 | 0948-52-3582 080-6882-0474(担当:稲富) | | |
| MAIL | inatomi.r0701@sachinoya.com | | |
| URL | ※現在制作中 (https://sachinoya.com/) | | |
| 所在地 | 820-0040 福岡県飯塚市吉原町12番4号 | | |
| 概要 | 総合的ローカルエリアにおけるコンサルティング (教育、ヘルスケア、不動産、飲食、建築、地域・製品デザインなど) | | |

地域社会や企業の問題を、見直し、発掘、分かち合うことから生まれる知恵により、横のつながりが生まれ、“お互いさま”という相互扶助が生まれていきます。当社はそこに国際的なネットワークを結びつけることで、地域価値を内部で完結することなく、ThinkGlobally,ActLocally（地球規模で考え、地域で行動する）のビジョンのもと、常に地球規模で考え、地域と共に、持続可能な社会実現・まちづくりを手掛けています。小さなことから将来を見据えて一歩前に、一緒に進みだしてみませんか？



2019年11月30日 読売新聞 筑後版



1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



8 働きがいも経済成長も



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



17 パートナーシップで目標を達成しよう

